



Miss Earth Japan 2022

松本真映さんが 見事グランプリに

本市出身の松本真映^{まなえ}さんが、環境問題への意識啓発を目的とした国際ミスコンテスト「ミス・アース」の日本代表に選ばれました。

「ミス・アース」は、「ミス・ユニバース」や「ミス・インターナショナル」などと並ぶ世界的な大会で、今年約2000人が日本代表の座を懸けて出場。松本さんは、6月9日の埼玉大会でミス埼玉に選出され、続く7月26日の日本大会で、24人の都道府県代表の中から見事グランプリに輝きました。

9月12日に市役所を訪れた松本さんは、宮内市長に結果を報告。宮内市長は「世界大会でもグランプリを目指して頑張ってください。また、今後は本市の環境イベントなどにも参加していただき、環境保全活動や意識啓発に力を貸していただきたい」と話しました。

世界大会は11月29日にフィリピンで開催予定です。

Profile — プロフィール

平成9年1月13日生まれ。匠瑛高校、成蹊大学卒。「ミス成蹊コンテスト2015」準グランプリ。大学卒業後、大手商社に入社。趣味は映画鑑賞で、特技は書道(三段)。

松本さんに、大会出場のきっかけや大会当日の心境、気に掛けている環境問題などを伺いました。

出場のきっかけは

今年の2月にひどく体調を崩して、そのときに「自分にはまだやりたいことがいっぱいあるな」と感じました。その後、偶然「ミス・アース」の募集を知り、新しい「挑戦」の一つとして応募しました。

日本大会前や当日はどのような心境でしたか

前日までは本当に「あっという間」という感じでした。普段は緊張する方なんですけど、当日は全く緊張せず、コンテストを心から楽しむことができました。

世界大会に向けての意気込みは

過去2年はオンライン開催でしたが、今年はフィリピンで開催されます。過去2年のグランプリ受賞者の



1 ドレスウオーキングを行う松本さん(日本大会)

2 グランプリのティアラを着けポーズをとる松本さん

※1・2とも松本さん提供

思いも背負いつつ、日本人初の世界大会グランプリを目指します。

気に掛けている環境問題はありますか

もともと動物が好きだったこともあり、動物の乱獲の問題や、海洋ごみなどによる生物への影響などが気になっていきます。生物のこうした事実や現状を伝えていきたいと考えています。

ふるさと匠瑛市について、どう感じていますか

緑豊かで人の温かみのあるのが匠瑛市だと思います。今後の活動では、匠瑛市のこうした魅力も発信できたいと思います。

各企業から多大な寄付を頂きました

◆シティブロモーション推進のため50万円を寄付
第一生命保険株式会社から、シティブロモーション活動推進のため、企業版ふるさと納税による50万円の寄付がありました。8月8日に贈呈式が行われ、山本真也成田支社長から宮内市長へ目録が手渡されました(=写真1)。

◆社会福祉施策充実のため軽自動車を寄贈
有限会社石毛モータースから、社会福祉施策充実のため軽自動車1台(100万1440円相当)が寄贈されました。同社を善行者として表彰し、8月22日に石毛高之代表取締役へ表彰状が贈られました(=写真2)。

◆防犯設備充実のためLED防犯灯を寄贈
株式会社富士テクニカルコーポレーションから、防犯設備充実のためソーラーLED防犯灯3基(176万3300円相当。設置工事費含む)が寄贈されました。同社を善行者として表彰し、8月22日に小川輝取締役副社長へ表彰状が贈られました(=写真3)。



◆感染症対策などのため手指用抗菌剤などを寄贈
株式会社合同資源から、新型コロナウイルス感染症対策などのため手指用抗菌剤6缶、抗菌コーティング剤41缶および大型テレビ3台(計122万6365円相当)が寄贈されました。同社を善行者として表彰し、8月26日に大谷康彦取締役常務執行役員へ表彰状が贈られました(=写真4)。

みんな
みて！
みて！！

アートギャラリー



おじいちゃん・おばあちゃん、いつもありがとう。おじいちゃんたちの絵を頑張って描いたよ。早くプレゼントしたいな。

栄保育園

伊藤 美葵 ちゃん



戦場を駆ける真田家の武将。文字も上手に、かぶとも格好良く作れました。横のハンドルを回すと本物さながらに動きます。

共興小学校6年

増田 光希 さん



自分自身を抽象的に表現した作品です。明るい色の丸を使い、自分の明るく、ポジティブな性格をうまく表現できました。

八日市場第一中学校2年

鈴木 美海 さん

